

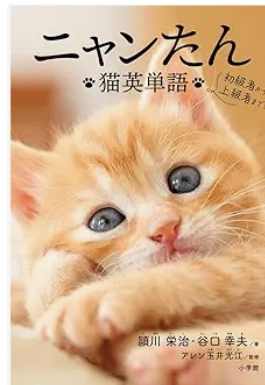
【図書館に出向けばにゃんと面白き 題は「ニャンたん」猫英単語】

散歩途中に図書館に立ち寄ることが多くなった。年金生活の身には本代も結構な支出であり、手頃な値段或いは好きなジャンルの本以外は図書館にお世話になるのは自然の成り行きかと思う。

新刊本のコーナーにあった本のタイトルに惹かれた。「ニャンたん 猫英単語 初級者から上級者まで」発行元は小学館で、1400 円＋税。英語教室に一回行くよりも得策かとも思い、早速借りました。

各頁にはおどけた猫の写真と英単語が並ぶ。アクセントで強調する所が赤く表示されていて、勉強になりました。

以前、新聞広告で「にゃんこ四字熟語辞典」があったのことも思い出した。書店でパラパラとめくって眺めただけだったが、図書館にあるようならこちらも勉強してみようかと思っている次第である。



にゃんとまあ猫は賢いものなのか 日本語英語勉強一途
ニャンたんて学ぶ子等の目を見れば 大きくなったり小さくなったり

【「ニャンたん」の人気に気づく笑学館 犬狐豚さらに馬牛】

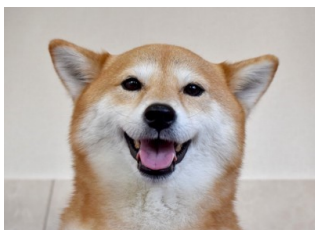
小学館発行の「ニャンたん」が結構売れているらしいという情報が流れたようで、それにあやかって二匹目、三匹目のどじょうを狙った本が出てくるという噂が飛び交っている。

小生が確認したところ、犬・狐・豚の三シリーズのラインナップが予定されている由。

発行元は小学館ならぬ笑学館で、笑ってしまう。

タイトルは「ニャンたん」に倣って鳴き声を使いユーモア愛好家が買いそうなものになっている。

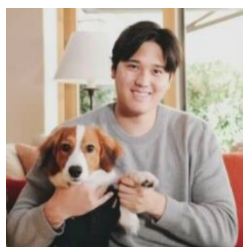
犬 ⇒ ワンたん・犬英単語 狐 ⇒ コンたん・狐英単語 豚 ⇒ ブーたん・豚英単語



犬・狐・豚に続いて馬や牛もという声もでてきているらしい。その時には鳴き声ではなく、馬は「バたん」、牛は「ギューたん」になるのだろうか。

ところで、「ワンたん」については、11 月 17 日早朝のテレビ報道で大谷翔平が 2 度目の MVP を満票で受賞したときに抱えていた犬(ネットでは「大谷の犬」となってる)が話題になったので、その犬を表紙にしようという機運が出てきている。犬の種類はコーイケルホンディエと判明しているようで、コレイケルと踏んだようである。

狐には「キタキツネ」、豚には「紅の豚」という強力助っ人が出てくるという情報も出てきたので、笑学館サイドは力をいれているらしい。



ワンたんは良い本ですと大谷は コーイケルホンディエ抱きながら言う
コンたんで英語を学ぶ魂胆に 邪心はダメとキタキツネ言う
ブーたんはシリーズありという話 フーたんウーたんブーフーウーか
ブーたんで学んだ英語つかおうと 幸せの国ブーたん目指す

馬 ⇒ バタン・馬英単語



牛 ⇒ ギューたん・牛英単語



馬に関しては ジョークサロン曾田英夫快鳥が助っ人になるという噂がでている。曾田氏にとって、白馬・ソダシは 愛すべき対象だ。

牛に関しては 松阪牛が大好きという 松坂大輔氏の応援が見込まれてるようだ。

動物の鳴き声一覧がネットにありましたので笑介させていただきます。

動物	鳴き声 (日本語)	鳴き声 (英語)
犬 (dog)	ワンワン	Woof (ウオフ)
猫 (cat)	ニャー	Meow (ミャオ)
アヒル (duck)	グワツ	Quack (クアツ)
牛 (cow)	モー	Moo (ムー)
羊 (sheep)	メー	Baa (バー)
豚 (pig)	ブー	Oink (オインク)
鳥 (bird)	チュン	Tweet (トゥイート)
ネズミ (mouse)	チュー	Squeak (スクィーク)
ニワトリ (chicken)	コッコッコ...	Cluck (クラック)
ヘビ (snake)	シャー	Hiss (ヒス)
馬 (horse)	ヒヒーン	Neigh (ネイ)
カエル (frog)	ケロケロ	Ribbit (リビット)
クマ (bear)	グワ	Growl (グラウル)
ライオン (lion)	ガオー	Roar (ローア)
ゾウ (elephant)	パオー	Pawoo (パオー)